

1. 授業の概要(ねらい)

この授業は総合基礎科目の学修目標1、2、3に関連した科目です。

この授業は、コミュニケーションに必要な、英文法を意識しながら授業を展開していきます。

初めに教科書の学修をします。内容はダイアログの聴き取りに始まり、聴き取りのコツ、ダイアログを使ったペアワーク、与えられた英文の理解を問う問題、リーディング上達に役立つ文法のポイント、その文法を使った英作文、英文に関する意見を述べる練習と進んでいきます。

次に、読解力(文字によるコミュニケーションの能力)を確実に高めるため、インターネットの多読サイトを利用して、英語の電子書籍を授業中と授業以外に読む作業をします。この作業をすることで、順調な語彙力の増強、読解スピードの向上を目指します。この多読の課題では、受講生はアクティブに興味のある本を選び、各自に合ったスピードで学習者用の電子書籍(e-book)を読みます。1冊読み終わるごとに、英語の小問(Quiz)に答えてもらいます。お薦めの本を1冊選び、それを紹介する英文を書きます。

2. 授業の到達目標

これまでに学んだ英語を土台として、英語力を総合的に向上させることを目標とします。

具体的には以下のことを到達目標にします。

- 『新JACET8000』の3000語レベルの語彙で書かれた英文を読んで理解することができる。
- 英語らしい音変化を含みながらも、ゆっくり発音された会話や文章を聞き取ることができる。
- 自分の興味・関心にあった、ほどよい難易度の本を選び、各週授業中30分、授業外30分以上の多読を継続的に行うことができる。
- e-bookを1冊読み終わるごとに、内容理解を問う3つの英語の質問に答えることができる。
- 60語以上の本に関する推薦文を英語で書くことができる。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験(40%)、読み取り語数・内容理解のクイズ・読解力小テスト(29%)、本の紹介の英作文(8%)、VELCテスト受験(10%)、VELCテストの点数の向上(5%)、Book Report・授業への参加の度合(8%)

- ・期末テストのテスト範囲は、教科書から70%、初見の英文を読み取る応用問題が30%で出題します。
- ・読み取り語数はウェブの多読サイトに記録されていきます。
- ・Book Report(読書の記録)を提出してもらいます。
[欠席した時は、次週に休んだ分を提出すれば、一回分の点数を失いません。ただし、評価はAではなくB^oが最高となります。]
- ・自分が推薦する本の紹介を英語で作文してもらいます。
- ・Book Reportと本の紹介文は評価してLMSで返却・フィードバックします。
- ・VELCテスト(英語力診断テスト)を受験した人には10%の評価点が与えられます。
- ・1回目のVELCテストより2回目の点数が上がった人には、さらに5%の評価点が与えられます。
- ・授業への参加の度合は、予習がしてあり指名時に答えられるか、多読の作業に真剣に取り組んでいるかなどを評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

熊澤 孝昭、静 哲人、望月 正道

『AMBITIONS Elementary』

ISBN:978-4-7647-4054-9 C1082 金星堂 (¥1,900 +Tax)

5. 準備学修の内容

[教科書の予習]

- リスニング問題の中に分からない単語があれば、意味を辞書で調べておきましょう。(5~10分)
- 教科書の音声を自分のパソコンやスマートフォンにダウンロードし、それを聴いてListening Focusまで問題を解いてみます。(15分)
- Find Outの英文を読みます。その際分からない表現は、Notesを見たり、辞書で調べたりしながら意味を取っていきます。(25分)
- Check the Pointsの音声を聴き、正しい選択肢を選び、本文の内容と合っているかどうかを答えます。(5~10分)
- Practice Moreの部分英作文をします。もし英語に直らない単語があれば和英辞典で調べておきます。(5~10分)
- Say What You Thinkで自分の意見に近いものを選んでおきます。(5分)

[教科書の復習]

- 間違った問題に関しては、正解を出せるように練習します。(10~20分)
(Check the DetailsとPractice Moreの答が覚えにくい場合には、つづりまで正しく覚えられるよう、紙に書いて練習するのをおすすめします。)
- Check the Detailsのダイアログは滑らかに読めるように練習します。(5~10分)
- Find Outの英文はダウンロードした音声を聴いて、そのスピードで意味が分かるかどうか、練習しても良いでしょう。(10分)

[電子書籍の多読をする準備学修]

- 自分にあった難易度で、興味を持てる本を多読サイトから選び、授業外に総計30分以上読書をします。(30分以上)
[時間配分は15分を2セット行ってもよく、組み合わせを工夫してください。]
- 本の紹介文作成に備えて、気に入った本の題名をメモしておく(読書後に)
- 復習として、LMSで返却されたBook Reportや英作文へのコメントを読みます。(5分)

6. その他履修上の注意事項

- ・毎回の授業には必ず英和辞書・和英辞書(紙の辞書・電子辞書どちらでも可)を持参してください。(ただし留学生の人は、英語を母語に、そして母語を英語になおせる辞書が好ましいです。)
- ・多読サイトは英語の音声も聞けるため、イヤフォンを持参してください。
- ・多読サイトの見られるタブレットは学校のを貸し出します。(ただし、自分の使い慣れたタブレットやパソコンが良いという人は、それを教室に持ち込んでください。)
- ・パソコン画面で目が疲れやすい人は、ブルーライトカットの眼鏡を用意してください。
- ・課題の返却については授業でも通知しますが、LMSを定期的にチェックしてください。

様々なアクティビティを体験して、あなたの英語力が上がることを期待しています。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(授業の進め方、準備学修、評価方法など)
Free Writing 2 (夏休み中の体験などを書く)
- 【第2回】 Unit 7. Art (語の展開を予測する・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 1 を提出
- 【第3回】 Unit 7. Art (「動詞+ing」を理解する [動名詞]: 読解・文法・英作文)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 2 を提出
- 【第4回】 Unit 8. Global Issues (強弱のリズムに慣れる・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 3 を提出
- 【第5回】 Unit 8. Global Issues (主語が「されること」を理解する [受動態]: 読解・文法・英作文)
e-book の多読、クイズに答える
読解力小テスト
- 【第6回】 Unit 9. Japanese Culture (t でつながる音を聞き取る・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 4 を提出
- 【第7回】 Unit 9. Japanese Culture (比較を理解する [同等比較・比較級・最上級]: 語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 5 を提出
- 【第8回】 お薦めの本の紹介文の原稿作成
Unit 10. Human Rights (l でつながる語句を聞き取る・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 6 を提出
- 【第9回】 本の紹介文提出
Unit 10. Human Rights (後ろからの説明を見抜く [後置修飾]: 読解・文法・英作文)
e-book の多読、クイズに答える
- 【第10回】 Unit 11. Health & Medical Issues (弱い of を聞き取る・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 7 を提出
- 【第11回】 Unit 11. Health & Medical Issues (名詞を限定していることを見抜く [関係代名詞]: 読解・文法・英作文)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 8 を提出
- 【第12回】 期末テストのガイダンス
Unit 12. Environmental Issues (対比による強調を理解する・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える
授業評価アンケート
- 【第13回】 Unit 12. Environmental Issues (and がつなぐものを見抜く [並列]: 読解・文法・英作文)
e-book の多読、クイズに答える
リーディングに関するアンケート②
読解力小テスト
- 【第14回】 期末試験、まとめ
- 【第15回】 VELCテスト